

2010年10月20日

11月6日(土)

動力エネルギーシステム部門設立 20周年記念国際シンポジウムを開催

<テーマ> 地球環境保全のために動力とエネルギーの供給から見た機械工学の果たすべき役割

URL <http://www.jsme.or.jp/pes/Event/symposium20th.html>

開催日 2010年11月6日(土)(9:30~17:00予定)

会場 関西大学東京センター (東京駅北詰 サピアタワー9F;<http://www.kansai-u.ac.jp/tokyo/map.html>)

趣旨 動力エネルギーシステム部門は、旧動力委員会を引き継ぎ1990年4月に発足、2010年が20周年の記念の年にあたります。この20年間、国内の「動力・エネルギー技術シンポジウム」等各種行事、日米欧中と協力した原子力工学国際会議(ICONE)、動力工学国際会議(ICOPE)、環境保全と原子力廃棄物対応国際会議(ICEM)の3つの国際会議を進めてきました。さらに、諸出版物も積極的に発行し、当該分野について社会の啓蒙活動に加え、国際会議による世界への貢献を進め、会員相互の学術・技術の向上と社会への技術成果の還元を推進してきました。

そこで、部門創立20周年の節目、また地球環境保全が重要視される転換期に、動力・エネルギー技術のこの20年の発展と今後20年の進むべき方向を、国内外の有識者を交え議論する場を設けます。

プログラム概要

1) 招聘者の講演[招聘者 Dr. Dale E. Klein(米国);元米国原子力規制委員会委員長、Prof. Mingjia ng Ni(中国);中国動力工程学会 副会長、Dr. Peter G Taylor(欧州);IEA エネルギー技術政策部門長、浜松照秀氏;電力中央研究所 名誉特別顧問、水町渉氏;JNES技術参与、IAEA・OECD/NEA I SOE委員会第7代議長、他国内産業界から数名]、

2) 公開討論、

3) 総括討論と提言のまとめ

定員 約200名

申込・問合せ先

日本機械学会動力エネルギーシステム部門

[担当職員 川崎さおり] E-mail: kawasaki@jsme.or.jp

TEL:03-5360-3502 FAX:03-5360-3508

- *1. 詳細は別紙をご参照ください
- *2. 取材の場合は事前にご一報ください

掲載行事内容については上記担当者へお問合せください

本会からのプレスリリースについては下記へ

〒160-0016 東京都新宿区信濃町35番地
信濃町煉瓦館5階

社団法人 日本機械学会
会員・情報管理グループ 高杉史靖
TEL (03) 5360-3503 FAX (03) 5360-3508
E-mail: takasugi@jsme.or.jp